

令和 6 年度

「袋井市地域防災訓練」説明資料



危機管理部危機管理課

令和 6 年 10 月 5 日

目 次

令和 6 年度袋井市地域防災訓練について	… P 1
令和 6 年度袋井市地域防災訓練スケジュールについて	… P 14
南海トラフ地震臨時情報発表時の行動について	… P 17
「いのちを守るセールスマン」について	… P 22

令和6年度 袋井市地域防災訓練について

全市民がそれぞれの立場で考えて動く^{こうどう}考動をテーマに自助・共助・公助で地域の防災力を高め「地域の特性に応じた防災体制の確立」と「市民の防災意識の高揚による減災の実現」を目的に訓練を実施する。

今回の訓練では、水・トイレなどの災害用備蓄品の重点強化、男女共同参画の視点を
用いた避難所開設・運営の確認、「南海トラフ地震臨時情報」の内容及び発表される情
報に応じた行動の理解を促進するための周知・啓発、能登半島地震の被災地におけるボ
ランティアに参加した中学生の体験から地域防災の一員として中学生が参加する訓練
などを行う。

1 訓練日時

令和6年12月1日（日） 午前8時30分から午後0時30分まで（市職員）
午前9時00分から正午まで（自主防災隊ほか）

2 実施機関

袋井市、自主（連合）防災隊、袋井消防本部、袋井市消防団、袋井警察署、
中東遠総合医療センター ほか

3 スローガン

「それぞれが「考動」する防災訓練

～自助、共助、公助で高め合い、備え合う地域防災づくり～

4 訓練想定

令和6年12月1日（日）午前9時に南海トラフを震源とする巨大地震が発生。市内全域で震度6強から震度7を観測し、建物の倒壊や地盤の液状化、火災等が広範囲で発生している。

また、海岸地域では、最大10mの津波の到達が予想され、一部地域で浸水被害が発生する可能性がある。

なお、今回の訓練では、被害の規模はレベル2を想定して訓練を実施する。

5 実施場所

袋井市防災センター、19支部（市指定避難所）、市内各所（自主防災隊本部）

6 重点項目

(1) 南海トラフ地震臨時情報に関する啓発について【自助・共助・公助】

南海トラフ地震臨時情報発表時にすべきことの周知、啓発

(2) みんなが「考動」^{こうどう}できる防災訓練【自助・共助・公助】

各地域のこれまでの取り組みや想定される災害等に応じた訓練の実施

災害ボランティアへ参加した中学生の体験から、中学生が参加した訓練の実施により防災力を強化

(3) 災害用備蓄品の重点強化【自助・共助・公助】

能登半島地震の教訓から水・トイレの必要性和今後の備えの周知・啓発及び推進

(4) 避難所設営の確認【共助・公助】

地域における、男女共同参画等の視点を加えた避難所開設・運営訓練の実施

(5) 袋井市業務継続計画【BCP】の災害応急対策業務等の確認【公助】

人、物等が制約された中でも適切に災害対応等の業務が実施できる体制づくり

(6) 災害時の公助の見える化による自助・共助の強化促進【自助・共助・公助】

災害発生時の公助による災害対応業務を周知し、自助、共助、公助の役割分担を明確化することによる自助、共助の防災力の強化促進

7 自主防災隊長・自主連合防災隊長への依頼事項

【訓練当日まで】

(1) 訓練計画の検討、作成について

自主防災隊長は、各種会議において訓練を検討していただき、11月8日（金）までに自主連合防災隊長へ訓練計画書の提出をお願いします。

コロナ前に実施していた実働を伴った訓練項目等について、積極的に取り組んでいただくようお願いします。

《訓練項目の例》

- ・避難所設営・運営、応急救護、炊き出し、ろ水機、地元企業・消防団との連携など

(※7月6日「袋井市総合防災訓練説明会」配布資料 資料1-2 (それぞれが「考動」する防災訓練) 1ページに「地域防災における災害対策の取り組み項目」を掲載)

(2) 自治会住民の方々への訓練の周知

自主防災隊長は、班長会議や班内回覧などにより、訓練日時・各自主防災隊の訓練内容を地域の皆さんに周知し、訓練への参加を呼びかけてください。

(3) 家庭内及び自治会での安否確認方法の確認

ア 自治会での安否確認については、これまでの方法を活かしつつ、各班毎に人数を事前把握に努めたり、平時からの声掛けの実施など、有事の際により迅速且つ効果的に行えるよう取り組んでください。

安否確認の実施事例

- ・ 黄色いタオル・ハンカチの掲揚
- ・ 自主防(自治会)台帳、避難者カード、安否確認カードの整備
- ・ 避難に時間を要する方の避難支援 (安否確認) など

イ 防災訓練を機会に、各家庭で家族の安否確認方法（災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言板など）について話し合いをしていただくよう周知してください。

（※7月6日「袋井市総合防災訓練説明会」配布資料 資料1-2(それぞれが「考動」する防災訓練)20、21 ページに「災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言板web」を掲載)

（4）災害用備蓄品の点検及び非常持ち出し品携行

家庭内で、水やトイレを中心に災害用備蓄品（7日分）の準備・点検を行うとともに、非常持ち出し品を携行して訓練に参加していただくよう周知してください。

【訓練当日】

各自主防災隊（住民）の訓練

（１）午前９時のサイレンが鳴ったら（訓練開始）

身を守る行動（低く、頭を守り、動かない）の後、自主防災隊長等の役員は、各自治会の活動拠点に参集し、自主防災隊の災害対策本部として計画した訓練を実施してください。

（２）みんなが「考動」できる防災訓練【重点】

自主連合防災隊長、自主防災隊長を中心に、事前に計画した地域の特性にあった訓練を実施してください。

(3) 住民の安否確認及び情報伝達の訓練【必須】

ア 班長 → 自主防災隊長

班長は、班員の安否を確認し人数を取りまとめ、

別紙 資料2 令和6年度「袋井市地域防災訓練」様式集3ページ「様式第8-3-2号班別安否確認報告書(安否不明等)」を自主防災隊長に報告してください。

イ 自主防災隊長 → 自主連合防災隊長・地域防災指導員(支部)

自主防災隊長は、各班長から報告のあった安否状況を取りまとめ午前10時30分までに自主連合防災隊長・地域防災指導員(支部)に報告してください。

(※7月6日 袋井市総合防災訓練説明会 配布資料

資料1-2 それぞれが「考動」する防災訓練

28ページに「令和5年度地域防災訓練の安否確認結果」を掲載)

(4) 非常持ち出し品携行者数及び家具固定等の調査【必須】

「令和6年度「袋井市地域防災訓練」実施結果報告書」

別紙 資料2 令和6年度「袋井市地域防災訓練」様式集 10ページの様式に

①非常持ち出し品を携帯している人数、②災害用備蓄品を準備している世帯数

③家庭内家具等の固定を行っている世帯数 を記入していただきます。

※訓練参加者を対象に、挙手などによる簡易的な調査をお願いします。

(5) 「メローねっと」登録の推進

「メローねっと」は、市の災害情報や同報無線放送の内容等をメールやライン（文字）で受け取ることができ、災害時の情報収集手段として大変有効です。各自主防災隊で、互いに登録の確認を行うなど、積極的に登録推進をしていただくようお願いします。

(6) 家庭内家具等の固定の推進

市では、住民の皆さんに家庭内からの安全な避難のため、家庭内の家具固定を推進しております。「発災時に自分・家族の命を守る」ことが防災の第一歩となります。各家庭で家具等の固定状況の確認を行うとともに、地域住民へ啓発を行ってください。

(7) 地震への備えの啓発

地震の被害を最小限に抑えるためには、正しい知識とそれに対する備えが必要です。自主防災隊長を中心に各自主防災隊活啓発チラシ等を活用した啓発を行ってください。

(8) 南海トラフ地震に関する啓発

南海トラフ地震臨時情報の内容についての説明や、発表される情報ごとによっての正しい行動についての啓発を行ってください。

自主連合防災隊・支部単位の訓練

(1) 地域が独自に計画した訓練 午前9時00分～正午

各支部(市指定避難所等)において実施する訓練の内容については、自主連合防災隊長、支部長を中心に、地域防災対策会議等で協議のうえ実施してください。

《訓練項目の例》

- ・住民による市指定避難所設営・訓練
- ・中学生の力を取り入れた訓練(簡易トイレの設置や、応急手当訓練など)
- ・女性の視点を取り入れた避難所設営・運営訓練
- ・応急救護訓練
- ・応急給水訓練(給水車による給水や、ろ水機を使用した訓練など)
- ・簡易トイレの設置訓練

《各種啓発活動》

- ・メローねっと登録の確認と推進
- ・家庭内家具等の固定の確認と推進
- ・地震への備えの啓発など
- ・南海トラフ地震臨時情報発表時にとるべき行動の啓発

(発表時・発災時の行動について)

(2) 住民の安否確認及び情報伝達の訓練【必須】

自主連合防災隊長・地域防災指導員は、各自主防災隊長から報告のあった「安否確認報告書」及び「被害状況報告書」をとりまとめ、**午前10時30分までに**支部に報告してください。支部では、**午前11時までに**、市災害対策本部へ報告します。

8 訓練中止の決定

訓練中止の判断は、以下のいずれかの状態となった場合に決定するものとし、住民への連絡は、訓練当日の午前7時30分までに「同報無線」及び「メローねっと」によりお知らせします。

- (1) 南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合
- (2) 市内に大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発表された場合
- (3) 市内で震度4以上の地震を観測した場合
- (4) 大津波警報、津波警報、津波注意報が発表された場合
- (5) その他市災害対策本部の開設が必要となった場合、又は訓練の実施が困難な場合

令和6年度 袋井市地域防災訓練 タイムスケジュール (全体)

時刻	行 動 内 容			
	袋井市災害対策本部 浅羽支所現地対策本部	災害対策本部の各支部	自主連合防災隊長 自治会連合会長 地域防災指導員 各自主防災隊からの人員	各自主防災隊 (住民) 自主防災隊長
7時30分 訓練前	《 7:30 同報無線放送・メローねっと配信 訓練実施のお知らせ (中止の場合は中止のお知らせ) 》 (市内全域・チャイムに続き音声放送) (7:45 外国語による放送)			
8時30分	《 袋井市職員参集メール配信 》 災害対策本部設置 ※安否情報登録 災害対応支援システム 「開設」「参集情報」入力			
9時00分	★ 地震発生・大津波警報発表 防災訓練開始 ★			
	《 9:00 同報無線放送・メローねっと配信 地震発生及び大津波警報発表 》 (市内全域・サイレン3秒吹鳴・2秒休止×3回+音声放送)			
	<p>○災害対策本部立ち上げ 8:30～ 本部運営訓練 〔職員5割による訓練〕</p> <p>・地震を想定した災害対応支援システムによる災害情報の処理訓練</p> <p>・地震による想定被害に基づく、各班の対応の確認及び本部員会議の実施訓練</p> <p>・各支部からの情報伝達</p> <p>〔残り5割の職員〕 各班が独自に計画した訓練の実施 ・各班の初動態勢から復旧業務に係るTODORISTの見直し ・袋井市業務継続継続(BCP)の検討 ・自助・共助の促進</p>	<p>○各支部の立ち上げ ・本部への情報連絡訓練 ・自主連合防災隊長、地域防災指導員、各自主防災隊の方と合流</p> <p>《自主連合防災隊長》 《自治会連合会長》 《地域防災指導員》 《各自主防災隊の方》 ○災害対策本部の支部に参集 ・支部の市職員と合流</p>	<p>《自主防災隊長》 ○自治会公会堂等に「自主防災隊災害対策本部」を開設</p> <p>《各家庭》 ・身を守る訓練 ・家族の安否確認 ○各班の集合場所へ向かう</p> <p>《自治会各班》 ○班の集合場所を集まる ○班長は、班員の安否確認を行う 【様式第8-3-2号「班別安否確認報告書(安否不明等)」】を作成 ○公会堂等の自主防災隊災害対策本部へ向かう</p> <p>《自主防災隊》 ○公会堂等の自主防災隊災害対策本部に住民が集まる ○自主防災隊長は、各班の安否確認結果を集計する 【様式第8-4-2号「自主防災隊別安否確認報告書(安否不明等)」】を作成 ○自主防災隊長は、地区内で起こりうる被害を想定 【様式第8-2号「被害状況報告書」】を作成 ○自主防災隊で考えた独自訓練の実施 【命を守るセールスマンによる啓発】 ○地震への備えの啓発</p> <p>《自主防災隊》 ○情報伝達訓練 ・自主防災隊長は、自主防災隊の被害状況、安否確認結果を自主連合防災隊長に連絡する 【様式第8-2号「被害状況報告書」】 【様式第8-4-2号「自主防災隊別安否確認報告書」】 ◆伝達先: 自主連合防災隊長 ◆伝達方法: 伝令若しくは無線 ※午前10時30分までに報告を行う。 ※伝達方法は、各地域で決められた方法による</p>	
10時30分		<p>9:00～ 開始 (各支部)</p> <p>自主連合防災隊・支部単位の訓練</p> <p>住民(避難者)主体の訓練</p> <p>各支部(市指定避難所等)において、自主連合防災隊長、支部長を中心に、地域防災対策会議等で協議のうえ、地域で計画し、実施する。</p> <p>《訓練項目の例》 ・市指定避難所設営訓練 ・中学生の力を取り入れた避難所設営・運営訓練 ・女性の視点を取り入れた避難所設営・運営訓練 ・応急救護訓練 ・ろ水機の使用方法について ・トイレの設置や運用などについて ・メローねっと登録の確認と推進 ・家庭内家具等の固定の確認と推進</p>	<p>《自主連合防災隊長》 ○自主防災隊から安否報告を受ける(午前10時30分までに)</p> <p>《災害対策本部各支部職員》 ○管内の自主連合防災隊長からの報告書を集計する。</p> <p>○午前11時までに「災害対応支援システム」にて被害状況、安否確認状況を災害対策本部へ報告する。</p>	
11時00分	<p>11:00～ 本部員会議</p>	<p>《自主連合防災隊長》 ○自主防災隊から安否報告を受ける(午前10時30分までに)</p> <p>《災害対策本部各支部職員》 ○管内の自主連合防災隊長からの報告書を集計する。</p> <p>○午前11時までに「災害対応支援システム」にて被害状況、安否確認状況を災害対策本部へ報告する。</p>	<p>【重要】 今回は、全地区共通の実動訓練として安否確認・情報伝達訓練を実施します。その他の訓練につきましては、地域で計画し、実施してください。これまでコロナ禍において、実施できなかった訓練項目について、積極的に実施してみてください。 また、能登半島地震を受け、避難生活で課題とされている、水の確保、トイレの確保についても検討してみてください。</p> <p>《訓練項目の例》 ・炊き出し訓練 ・初期消火訓練 ・災害用資器材、備蓄品の確認 ・女性の視点を取り入れた避難所設営・運営訓練 ・災害用伝言サービスを活用した安否確認訓練 ・ろ水機の使用方法について ・トイレの設置や運用などについて ・家庭内家具等の固定の確認と推進 ・メローねっと登録の確認と推進</p>	
11時30分	<p>《市災害対策本部》 全市の情報を集計し正午までに静岡県に報告</p>	<p>報告</p>		
11時50分	《 11:50 同報無線放送・メローねっと配信 訓練終了のお知らせ 》			
正午	★ 防災訓練終了 ★			
12時30分	片付け 等			

令和6年度 袋井市地域防災訓練 タイムスケジュール

【災害対策本部】

時刻	行 動 内 容			
	袋井市災害対策本部 A班（前半本部訓練の職員）	三役 部長級	袋井市災害対策本部 B班（後半本部訓練の職員）	
7時30分 訓練前	《7:30 同報無線放送・メローねっと配信 訓練実施のお知らせ（中止の場合は中止のお知らせ）》 （市内全域・チャイムに続き音声放送） （7:45 外国語による放送）			
8時30分	《袋井市職員参集メール配信》災害対策本部設置 ※安否情報登録			
9時00分	前半訓練	本部運営訓練開始（前半） 8:30～ ① 訓練想定の説明（被害情報等） 8:40～ ② 地震を想定した災害対応支援システムによる災害情報処理訓練 9:40～ ③ 地震による想定被害に基づく対応訓練 ※各班は対応状況のまとめを行い、災害対応業務の見直しやBCP、公助の見える化の検討など、後半の訓練や平常時の話し合い等へつなげてください。	訓練視察 【部長級】 8:30～11:00 各部が管轄する班・施設の訓練視察 【三役】 8:30～11:00 自主連合防災隊支部の訓練視察 ※三役と部長級職員は11:00までに帰庁してください。	各班が独自に計画した訓練開始 8:30～ ① それぞれの訓練場所に集まり、計画した訓練を実施 ≪訓練項目の例≫ ○各班の初動態勢から復旧業務の見直し ○袋井市業務継続計画【BCP】の災害応急対策業務の検討 ○災害時業務（公助）の見える化、自助、共助への協力依頼内容の検討 ○他班・支部との連携訓練 ○関連団体等との連携訓練 ○各班の災害対応マニュアルの見直し ○グループワーク ○管轄施設・現場等の確認 など
9時30分				
10時00分		10:00～10:30 片付け・前後半人員の入れ替え （前半5割は10:15までに退室、後半5割は10:15以降入室）		
10時30分	後半訓練	各班が独自に計画した訓練開始 10:30～ ① それぞれの訓練場所に集まり、計画した訓練を実施 ≪訓練項目の例≫ ○各班の初動態勢から復旧業務の見直し ○袋井市業務継続計画【BCP】の災害応急対策業務の検討 ○災害時業務（公助）の見える化、自助、共助への協力依頼内容の検討 ○他班・支部との連携訓練 ○関連団体等との連携訓練 ○各班の災害対応マニュアルの見直し ○グループワーク ○管轄施設・現場等の確認 など	本部員会議 11:00～12:00 ① 受援体制の確認と共有化 ② 災害時のドローン活用及びFMラジオ	本部運営訓練開始（後半） 10:30～ ① 訓練想定の説明（被害情報等） 10:40～ ② 地震を想定した災害対応支援システムによる災害情報処理訓練 11:40～ ③ 地震による想定被害に基づく対応訓練 ※各班は対応状況のまとめを行い、災害対応業務の見直しやBCP、公助の見える化の検討など、次回の訓練や平常時の話し合い等へつなげてください。
11時00分				
11時30分				
11時50分	《 11:50 同報無線放送・メローねっと配信 訓練終了のお知らせ 》			
正午	★ 防災訓練終了 ★			
12時30分	片付け 等			

令和6年度 袋井市地域防災訓練 タイムスケジュール

【支部訓練】

時刻		行動内容	
		基本型 災害対策本部の支部訓練パターン① (市指定避難所設営訓練+独自取り組み)	応用型 災害対策本部の支部訓練パターン② (各自主連合防災隊で計画した訓練)
7時30分	訓練前	《 7:30 同報無線放送・メローねっと配信 訓練実施のお知らせ(中止の場合は中止のお知らせ) 》 (市内全域・チャイムに続き音声放送) (7:45 外国語による放送)	
8時30分		《 袋井市職員参集メール配信 》 災害対策本部設置 ※職員安否情報登録 支部職員参集 支部開設	
		○支部開設、避難所開設の報告 ○避難所防災倉庫の資機材点検 ○訓練の下準備	○支部開設、避難所開設の報告 ○避難所防災倉庫の資機材点検 ○訓練の下準備
9時00分		《訓練参加者》 ・自主連合防災隊長 ・地域防災指導員 ・各自主防災隊から●人 各支部の訓練会場に参集	《計画した訓練内容にあった対象者を選定》 ・自主連合防災隊長、自治会連合会長 ・地域防災指導員 ・地域住民 ・地元企業 ・袋井消防本部、消防団 ・関連団体(防災、医療、ボランティア等) ・災害対策本部班 など
9時00分		◆ 地震発生・大津波警報発表 防災訓練開始 ◆	
		《 9:00 同報無線放送・メローねっと配信 地震発生及び大津波警報発表 》	
		9:00～ 支部訓練開始(小中学校、コミュニティーセンター など)	
		【市指定避難所設営訓練】 《訓練項目の例》 ○避難所防災倉庫の位置の確認 ○鍵の管理方法の確認 ○資機材の確認・紹介(支部マニュアルP●) ○訓練で使用する資機材を防災倉庫から避難所へ移動 ○避難所内の配置確認(支部マニュアルP●) ○避難所開設訓練 ○避難所運営業務の紹介(運営マニュアルP19～23) ○避難所運営委員会・班の役割紹介(運営マニュアルP22～24) ○ろ水機の使用方法について ○トイレの設置	自主連合防災隊・支部単位の訓練 【地域が独自に計画した訓練】 (自主連合防災隊長、支部長を中心に、地域防災対策会議等で協議のうえ、訓練内容を地域で計画し、実施する。) 《訓練項目の例》 ○住民による市指定避難所設営訓練 ○中学生の力を取り入れた避難所設営・運営訓練 ○女性の視点を取り入れた避難所設営・運営訓練 ○応急救護訓練 ○応急給水訓練 ○ろ水機の使用方法について ○トイレの設置や運用など ○メローねっと登録の確認と推進 ○家庭内家具等の固定の確認と推進 ○地震への備えの啓発 ○水とトイレの備蓄 ○災害時における備蓄物資 など
		【各支部が独自に計画した訓練】 《訓練項目の例》 応急救護訓練、トリアージ訓練、応急給水訓練、ペット避難訓練、防災啓発ろ水機の使用方法について、トイレの設置や運用など	
11時30分		○管内の自主防災隊からの被害状況・安否確認状況の報告を受ける。 ○報告を集計し、午前11時までに市災害対策本部へ報告する。	○管内の自主防災隊からの被害状況・安否確認状況の報告を受ける。 ○報告を集計し、午前11時までに市災害対策本部へ報告する。
		11:30～ 訓練終了 全体の反省会(課題の把握)	11:30～ 訓練終了 全体の反省会(課題の把握)
11時50分		《 11:50 同報無線放送・メローねっと配信 訓練終了のお知らせ 》	
正午		◆ 防災訓練終了 ◆	
12時30分		片付け 等	

南海トラフ地震

— その時の備え —

知ることであなたと大切な人の命を守る

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害をもたらしてきた大規模地震です。

次の南海トラフ地震はいつ起きてもおかしくありません。



 最大震度 **7**

 想定される津波高
最大 **30m 超**

出典：内閣府 気象庁

防災情報

テレビ（データ放送）

ニュースなどで最新情報入手しましょう。データ放送では、災害情報や避難情報が配信されます。



同報無線

市内の屋外スピーカーから避難情報等を発信します。（メローねっとにて配信を受けることができます。）



メローねっと



市役所から防災情報や暮らしに役立つ情報などをお知らせします。

袋井市ホームページ



避難情報、避難所の開設場所などをお知らせします。



気象庁ホームページ



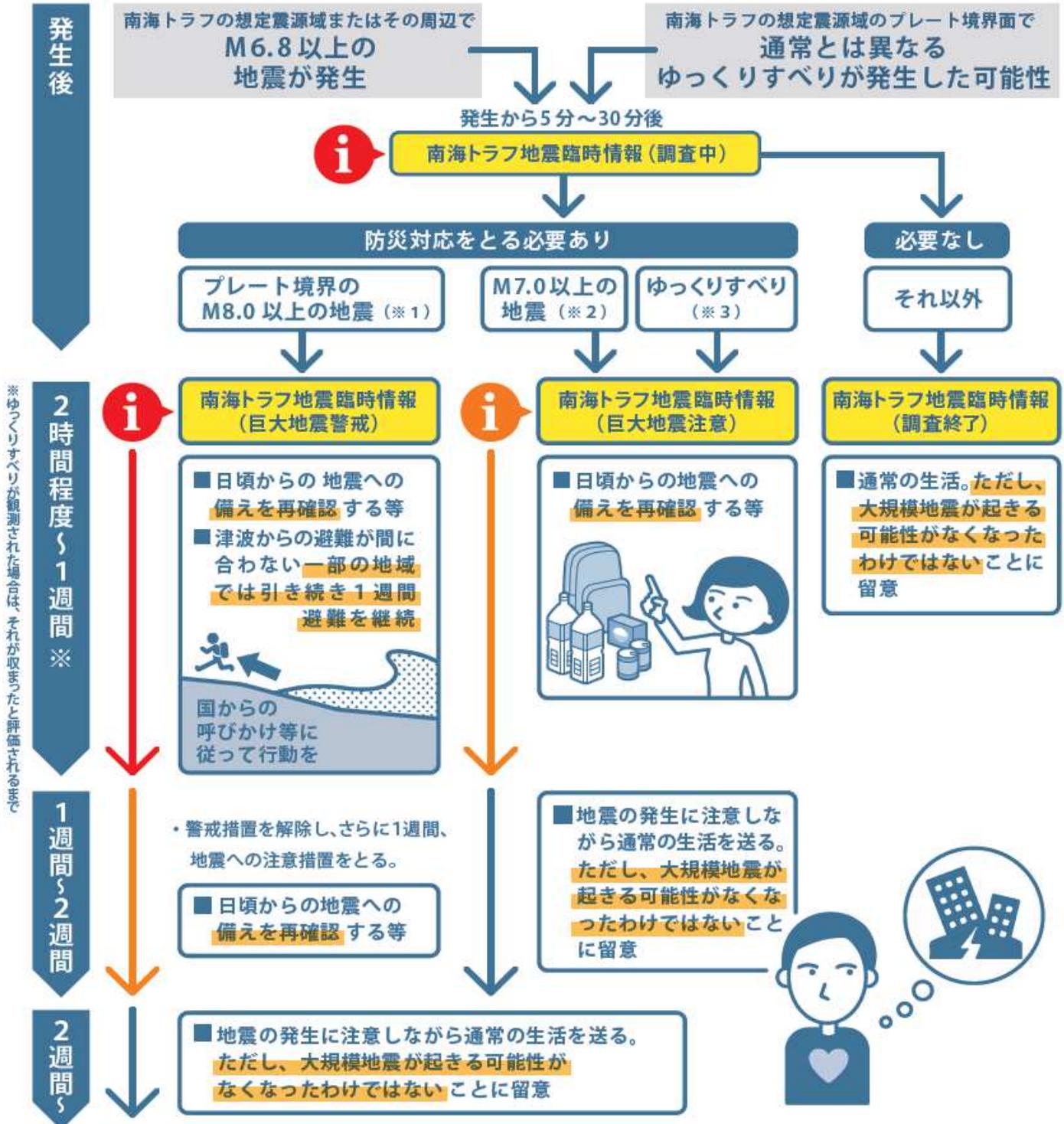
南海トラフ地震情報や各種警報などをお知らせします。



時間差で発生する巨大地震に備えましょう ～南海トラフ地震臨時情報～

- ・南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。
- ・政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

地震発生後の防災対応の流れ



※ゆっくりすべりが観測された場合は、それが収まったと評価されるまで

※1 想定震源域のプレート境界で M8.0 以上の地震が発生
 ※2 想定震源域、またはその周辺で M7.0 以上の地震が発生（ただし、プレート境界の M8.0 以上の地震を除く）
 ※3 住民が揺れを感じる事が無い、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など

命を守るセールスマン
(南海トラフ地震臨時情報啓発チラシ説明マニュアル)

【事前準備】

- ① 自主（連合）防災隊長会議（10月5日開催）で用意する
「南海トラフ地震-その時の備え-」（以下「防災チラシ」）をお持ち帰りください。

「防災チラシ」は、各自治会の世帯数をご用意しました。

※防災訓練時よりも地域の皆様が集まる会合等があれば、そちらで「防災チラシ」を配布、説明していただいても結構です。

※可能な限り地域の皆様が集まる場でのご説明をお願いします。

※南海トラフ地震臨時情報を正しく理解し、備えることで、大切な人の命を守ることに繋がりますので、積極的な声掛けをお願いします。

- ②防災訓練当日までに班長会議や回覧などの方法で訓練参加者（自治会員）に各自の携帯電話（スマートフォン）を持参するよう周知してください。

※訓練会場で、参加者同士が声を掛け合って、「メローねっと」等を事前登録していただくことで、地域住民皆さんの命を守ることに繋がりますので、積極的な声掛けをお願いします。

【訓練当日】

- ①訓練参加者（1世帯1枚）に「防災チラシ」を配布してください。
② 自主防災隊の防災訓練会場にて「防災チラシ」の内容を説明してください。
③ 自主防災隊から防災訓練参加者へ南海トラフ地震臨時情報が発表された際の行動及び防災情報の入手方法（携帯電話への登録）について、説明してください。
④ 訓練を欠席された世帯へも可能な限り「防災チラシ」の配布をお願いします。

～自主防災隊の啓発活動が地域住民の命を守ることにつながります！～



【南海トラフ地震臨時情報啓発チラシ説明者用の読み原稿(例)】

南海トラフ地震臨時情報啓発チラシの表面、地震発生後南海トラフ地震—その時の備え—をご覧ください。

南海トラフ地震とは、静岡県駿河湾から、宮崎県日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害をもたらしてきた大規模地震になります。

最大震度は7、想定される津波高の最も高いところでは、30m超えを想定しています。

袋井市でも静岡県第4次地震被害想定によりますと、最大津波高は10m、発災後19分で海岸に到達する想定となっております。

次に、チラシ表面の下段をご覧ください。

正確な防災情報を入手するために参考となるQRコードなどが記載されておりますので、各自ご活用ください。

特に、「メローねっと」は、袋井市が発表する避難情報や避難所の開設状況、市内の防災情報など、各自が避難判断をするために必要な情報を入手できます。

携帯電話での防災情報は、停電でテレビが見られなくても、風や雨音で同報無線が聞こえなくても入手できます。決して邪魔にはなりませんので、ご自身の携帯電話へ防災情報の登録をお願いします。

次に、南海トラフ地震臨時情報啓発チラシの裏面、地震発生後の防災対応の流れをご覧ください。

南海トラフ地震臨時情報には、「調査中」、「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」、「調査終了」の4種類があります。

まず初めに、「南海トラフの想定震源域または、その周辺でM6.8以上の地震が発生した時」と「南海トラフの想定震源のプレート境界面で通常とは異なるゆっくりすべりが発生した可能性がある時」のいずれかの事象の発生から5分後～30分後に南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表されます。

その後、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合は、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できる準備をする必要があります。地震発生後の避難では間に合わない可能性のある住民は1週間の事前避難を行う必要があります。

また、今年8月8日から15日に気象庁から発表された、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）は、事前の避難は伴いませんが、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できる準備をしましょう。

最後に、南海トラフ地震臨時情報（調査終了）が発表された場合は、地震の発生に注意しながら通常の生活を行いましょう。ただし、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに気を付けておきましょう。

いずれにしても、このチラシにも記載されている日頃からの地震への備えを再確認することが非常に重要となります。地震の発生に備えて、日頃からハザードマップの確認や、避難場所・避難経路、家族との連絡手段などを決めておきましょう。

また、南海トラフ地震臨時情報の巨大地震警戒や巨大地震注意が発表された際は、必要に応じて事前避難を行うとともに、すぐに逃げられる服装での就寝や、携帯ラジオ・携帯電話の予備バッテリーの充電を確認するなどの備えは、より意識して行いましょう。

自らの命、大切な人の命を守るために、地域の皆さんで声を掛け合って、今からできる事を準備していきましょう。

以上で、南海トラフ地震臨時情報啓発チラシの内容説明を終わります。

『命』を守るセールスマン（パート6）

自主防災隊長や民生委員・児童委員、介護支援専門員等の皆様に防災訓練や地域の会合、家庭訪問時など、顔の見える関係性を利用し、命を守るセールスマンとして、地域の命を守る防災啓発活動に、ご協力をお願いしています。

今回は、南海トラフ地震臨時情報の啓発活動に、ご協力をお願いします。

○チラシ配布実績と継続のお願い

7月6日（土）開催の総合防災訓練説明会の際に啓発活動をお願いしたところ、多くの自主防災隊長の皆様にご賛同いただき、累計 **37,000 枚**ものチラシ配布の申し出をいただきました。

今回は、皆様の発信力で、一人でも多くの市民の皆さんに南海トラフ地震臨時情報について知っていただき、災害に備えていけるよう啓発活動にご協力をお願いします！

また、今回の説明会でも再度、チラシをご用意させていただきましたので、不足分等がございましたら、ご活用いただくとともに、新たに「ホームセンター コーナン様」「日本郵便株式会社様」からもチラシの提供をいただきましたので、合わせてご利用ください。

【配布実績】

（単位：枚）

チラシ番号	タイトル	配布数
①	地域防災情報の入手はメール・LINEで受信できる「メローねっと」を利用しよう！	2,456
②	住み慣れたわが家の安全確保！ 耐震補強工事は家族を守ります。	1,594
③	いざという時のために「防災ベッド」「耐震シェルター」で命を守る備えを。	1,110
④	耐震性がない木造住宅の取壊しには補助制度のご利用を！！	1,225
⑤	家具はガッチリ固定 補助制度を利用しましょう！	2,378
⑥	瓦を風から守ります“耐風改修”	1,146
⑦	あなたの家のブロック塀は安全ですか？ 危険なブロック塀をなくそう。	1,240
⑧	備えることと蓄えること。非常持出し品を今すぐ準備しよう。	2,550
⑨	感震ブレーカーは、地震の時、自動で電気を遮断。設置しましょう。	1,673
⑩	大規模災害時の応急救護（A3）	998
⑪	家具はガッチリ固定 補助制度を利用してラクラクお得に家具固定できます	2,074
⑫	地域防災情報の入手はメール・LINEで受信できるメローねっとを利用しよう！	2,368
⑬	そうだ！！「携帯トイレ」も備蓄しよう！	2,561
⑭	災害時の備蓄は「食べ慣れた食品」も活用しよう！	2,290
⑮	【重点】能登半島地震の教訓から南海トラフ地震での袋井市の状況を考えよう!!（備蓄物資）	2,503
⑯	【重点】水とトイレの備蓄をしましょう!!	3,083
⑰	協力防災企業チラシ 各種	6,000

『命』を守るセールスマンのお願い（継続）

1. 継続した取り組みのお願い

地域防災訓練等において、防災啓発チラシを希望する自主防災隊は、会場出入口においてありますチラシをお持ち帰りいただくか、下記の申込用紙に自主防災隊名、チラシ番号、必要部数を記入し、11月8日（金）までに危機管理課まで提出してください。

チラシ番号	タイトル
①	地域防災情報の入手はメール・LINEで受信できる「メローねっと」を利用しよう！
②	住み慣れたわが家の安全確保！ 耐震補強工事は家族を守ります。
③	いざという時のために「防災ベッド」「耐震シェルター」で命を守る備えを。
④	耐震性がない木造住宅の取壊しには補助制度のご利用を！！
⑤	家具はガッチリ固定 補助制度を利用しましょう！
⑥	瓦を風から守ります“耐風改修”
⑦	あなたの家のブロック塀は安全ですか？ 危険なブロック塀をなくそう。
⑧	備えることと蓄えること。非常持出し品を今すぐ準備しよう。
⑨	感震ブレーカーは、地震の時、自動で電気を遮断。設置しましょう。
⑩	大規模災害時の応急救護（A3）
⑪	家具はガッチリ固定 補助制度を利用してラクラクお得に家具固定できます
⑫	地域防災情報の入手はメール・LINEで受信できるメローねっとを利用しよう！
⑬	そうだ！！「携帯トイレ」も備蓄しよう！
⑭	災害時の備蓄は「食べ慣れた食品」も活用しよう！
⑮	【重点】能登半島地震の教訓から南海トラフ地震での袋井市の状況を考えよう!!（備蓄物資）
⑯	【重点】水とトイレの備蓄をしましょう!!

自主防災隊名	チラシ番号	必要部数	受け取り方法
			危機管理課窓口・郵送

※電話、メール、FAXでの申し込みでも受け付けています。

2. 新たな取り組み（実証実験）についてのお願い

令和6年度は、実証実験として「命」を守るセールスマンの皆さんに協力防災企業の備蓄品チラシやパンフレットを利用して、地域の皆さんがお互いに声を掛け合って、水やトイレなどの備蓄品を備え合えるような周知啓発活動をお願いいたします。

協力防災企業のチラシ等は、会場出入口に置かせていただいております。

積極的に活用いただいて、自助、共助、公助で備え合う地域防災づくりにご協力ください。

※会場にあるチラシ等では足りない場合は、危機管理課まで、お問い合わせください。

【危機管理課】

TEL 0538-86-3701 FAX 0538-86-5522

メール bousai@city.fukuroi.shizuoka.jp

「大切な人の命を守る」 周知啓発活動にご協力ください。

【防災協力企業チラシによる「命」を守るセールスマン活動例】 (家庭内備蓄の推進)

- ・ご自身の家族と話し合い、足りない備蓄品を買い足す。
- ・隣近所の方々に周知啓発し、お互いに声を掛け合って備蓄品を増やしていく。
- ・防災訓練時に水、トイレ、備蓄品の大切さを伝え、訓練参加者に周知啓発する。
- ・自主防災隊の可搬ポンプ等の定期点検など、住民が集まる際に周知啓発する。
- ・班内回覧で周知啓発し、世帯毎に注文書へ記載してもらう。
- ・自主防(自治会)台帳の更新を各世帯にお願いする際に合わせて周知啓発する。
- ・自治会班長会で周知啓発し、班長から各住民へ伝えてもらう。



防災協力企業のチラシ等は、会場出入口に置いてあります。
会場にある分で足りない場合には、危機管理課までお問い合わせください。

積極的に活用いただいて、
自助、共助、公助で備え合う
地域防災づくりにご協力ください。



自助の力を高める活動の一つです。

【令和6年10月5日】



未来を助ける

防災安心

Preparing for Emergencies

カタログ

いつ起こるかかわからない自然災害。特に近年は地震や豪雨による災害が多く、日ごろから万が一に備える対策が、被害を少なくすることにつながります。

ホームセンター
コーナン 防災商品売り上げランキング
(期間: 2024年3月~8月)

チラシ有効期限
2025年
2月末日

WEBカタログはこちらから



1位 突っ張り耐震ポール

2位 非常用トイレ

3位 水缶

※災害発生等で在庫が品薄の商品がございます。掲載商品は廃番になる場合がございます。

地震に備えて

突ぱり耐震ポール 各種



- ① 超ミニ 約22~27cm※ 4522831721962
- ② ミニ 約27~35cm※ 4522831721979
- ③ S 約35~50cm※ 4522831721986
- ④ L 約50~75cm※ 4522831721993
- ⑤ LL 約65~100cm※ 4522831085415

※家具から天井までの高さ

耐震パッド 各種



- ⑥ 28mm丸 厚み3mm 4枚入り 4522831639113
- ⑦ 20mm角 厚み2mm 8枚入り 4522831639106
- ⑧ 40mm角 厚み5mm 4枚入り 4522831639120
- ⑨ 50mm角 厚み5mm 4枚入り 4522831639137
- ⑩ 100mm角 厚み5mm 1枚入り 4522831639144

軽作業帽



- ⑪ 白 4522831724529

防災ずきん



- ⑫ BZ-101B 4902205638308

備蓄に備えて

水缶コック付



- ⑬ 20L 4548927014770

アルファ化米 各種



- ⑭ 白米 100g 4562403561459
- ⑮ わかめご飯 100g 4562403561480
- ⑯ 五目ご飯 100g 4562403561466
- ⑰ きのご飯 100g 4562403561473

常備用カレー職人



- ⑱ 甘口 170g×3袋入り 4901005206564
- ⑲ 中辛 170g×3袋入り 4901005206571

備蓄水 (5年保存)



- ⑳ 1ケース 2L×6本入り 4901291991465
- ※1本ずつでもご購入いただけます

リポビタンゼリー(長期保存)



- ㉑ 1ケース 100g×80袋入り 4987306064171

カセットフー風まる皿



- ㉒ CB-KZ-3 4901140905797

カセットガスボンベ



- ㉓ CB-250 OR(3P) 4901140923838

災害中の生活

携帯トイレ 各種



- ㉔ トイレ非常用袋 10P 4548927004139
- ㉕ 携帯トイレ3個入り 4522831967896

防災バッグ



- ※WEBカタログは19ページ(自治体/企業向け)に掲載中
- ㉖ YBG-30R 4983771855597

紙コップ・紙皿・箸



- ㉗ 紙コップ 205cc 30個入り 4522831729227
- ㉘ 紙プレート 20cm 30枚入り 4522831729296
- ㉙ 紙ボウル 450ml 20個入り 4522831729265
- ㉚ 白樟元禄者袋入り 100膳(面取) 4522831850570

桐灰カイロ



- ㉛ 貼る 10個入り 4901548603721
- ㉜ 貼らないミニ 10個入り 4901548603783

食品用ラップ



- ㉝ 30cm×50m 4522831079803
- ㉞ 22cm×50m 4522831079797

レスキューシート



- ㉟ SP23-7670 約幅130cm×奥行210cm×厚み12μm 4522831767670

電源の確保

ポータブル電源400



大容量 112200mAh 400Wh

定格出力 200W

同時給電 最大4台

充電時間 約7.5時間 ※コンセントの場合

- 【セット内容】 ●ACアダプター ●車載用充電シガーアダプター ●収納ポーチ ●取扱説明書
- ㊲ PTB041 0854275007987

非常時サポートセット



- 【セット内容】 ●乾電池交換式充電器(単3形×6個使用) ●3in1ケーブル ●LEDライト付きラジオ(単4形×3個使用) ●単3形アルカリ乾電池×6個 ●単4形アルカリ乾電池×4個
- ㊳ FHS-PS1 4976680167479

アルカリ乾電池



- ※WEBカタログは6ページ(地震に備えて)に掲載中
- ㊴ 単1×4個パック 4548927032903
- ㊵ 単2×4個パック 4548927032910
- ㊶ 単3×20個パック 4548927032934
- ㊷ 単4×20個パック 4548927032958

ライト付きモバイルバッテリー



- ㊸ 10000mAh 4984279641989
- ㊹ 5000mAh 4984279641972

お見積もりは無料(お気軽に店舗にご相談ください) ご注文は裏面ご注文用紙に必要事項をご記入の上、FAXもしくはお電話にてお申し込みくださいませ。

快適だより

2024年
秋冬号

いざという時に役立つアイテムをご紹介します!

クイック注文

商品番号から
ネットでラクラク
お申込み!

アクセスは
こちら▶▶▶

※ご利用方法は表紙下部の説明をご覧ください。



備えのある暮らし

**防災対策に
迷ったら
コレ**

**いつもの食事に
取り入れたい**

おいしくアレルギー対応
お菓子
7年保存レトルト食品
お手軽!

**あると便利な
おすすめグッズ**

ペットも家族

お申込み期間

2024年9月2日(月)～2025年2月28日(金)

※インターネットでのお申込みは、2025年3月2日(日)まで

商品のお届け

お申込み受付後、1週間～2週間程度でお届けいたします。

年末年始のお届け

年内お届けのご希望は、2024年12月13日(金)までにお申込みください。12月14日(土)以降は年内にお届けできない場合があります。なお、年始の発送は2025年1月9日(木)からとなります。

※写真はイメージです。器等は商品に含まれません。
※お届けまでに祝日はさむ場合、お届けに日数がかかる場合がございます。あらかじめご了承ください。
●表示価格(商品代金)には送料・消費税が含まれています。
●最終面の注意事項をお読みください。

クイック注文で
ラクラクショッピング

ネットで簡単 クイック注文 ご利用方法

Step 1

表紙右上の二次元コードを読み込んでアクセスまたは検索サイトから
郵便局 クイック注文

>

Step 2

クイック注文の画面で商品番号を入力!

00000-0000-0



>

Step 3



お届け先情報やお支払い方法を選択

>

Step 4



注文した商品が届く